

デーリー東北  
2018年(平成30年)10月19日(金曜日)(2)

17年調査 青森県内の社長 出身大学は…

日大最多200人、弘大2位

東京商工リサーチは18日までに、2017年「全国社長の出身大学」の調査結果をまとめた。青森県は日本大(200人)が前年に続いてトップ。2位も前年同様に弘前大(158人)だったが、3位の八工大(64人)は前年より二つ順位を上げた。八工大のランクアップに、同社は「産業別では約半数が建設業。北東北で唯一の私立理工系大学として、地元企業の技術系社長の輩出が多いとみられる」と分析している。

(上條哲洋)

青森県

順位	出身大学	人数(人)
1	日本大	200
2	弘前大	158
3	八工大	64
4	法政大	62
5	岩手医科大	61
6	東海大	60
7	明大	56
8	中東大	45
8	東大	45
10	東北大	40

岩手県

順位	出身大学	人数(人)
1	岩手医科大	236
2	日本大	233
3	東北学院大	109
4	岩手大	96
5	明治大	87
6	中央大	85
7	法政大	81
8	早稲田大	69
9	専修大	65
10	慶応大	64

調査は同社の企業データベース約480万社の代表者データから、17年12月末時点で公開された出身大学を集計した。

八工大は調査結果について「家業の承継を見据えた学生が土木建築を学ぶ場所として選び、社長になった

2017年全国社長出身大学

順位	出身大学	人数(人)
1	日本大	22,183
2	慶応大	10,918
3	早稲田大	10,696
4	明治大	8,866
5	明大	8,146
6	法政大	6,505
7	近畿大	5,966
8	東海大	5,692
9	同志社大	5,082
10	関西大	3,988

技術系輩出 八工大3位に浮上

卒業生は実践的な実験、実習を現場で生かしているのではないかと述べ、活躍に期待する。

岩手県の上位3校は岩手医科大(236人)、日大(233人)、東北学院大(109人)だった。

全国のトップは2010年の調査開始から8年連続で日大(2万2183人)で、都道府県別でも青森県を含む19都県で最多。これまでの卒業生が約116万人と多いことから唯一、2万人を超えた。2位の慶応大は1万918人、3位の早稲田大は1万696人。上位10位は前回と同じ顔触れとなり、全て私立大が占めた。

同社は「地方再生」が政府の主要課題になる中、東京への一極集中の見直しが進んでいくとみられる」と強調。「地方の学生の進学が地元大学に定着することで、人材流出の改善が期待される」と総括した。